(別紙4(2))

事業所名 ひまわりの家

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 5 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体 的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	日常の利用者との会話や表情・自発的に出た言葉から利用者個々の思いや意向・希望に添えるように努めて取り組んでいる。認知症の進行に伴い自分の思いや意向の表現が難しくなってきておられる利用者個々に対しいっそうの取り組みが必要である。	全利用者一人ひとりの思いや意向に添えるように取り組み、お一人おひとりのできることや役割を生活の中でみつけ継続し発揮できる生活が送れるように取り組む。	①利用者お一人おひとりの個々の希望や意向またご自身のできることを細めにアセスメントし色々な場面から導きフロアー会議で見直し、職員が個々の思い・希望・意向を共有しもてる力を生活の中で発揮できるように実施する。	6ヶ月
2	35	グループホーム内で消防訓練・避難訓練を 実施しているが、地域の協力をもう少し密に 安全してを確保する必要がある。	地域の協力体制を整える。	①地域自治会・近隣住民・地域消防団との連携を図り、災害時における協力体制づくりを行う。	6ヶ月
3					6ヶ月
4					ヶ月
5		日の機については、白コ証体で日のパ。ナミュレマエ			ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。